



2026年 10月 16日
沖縄県パワーリフティング協会
会長 平 良 治 雄
《公印省略》

2027年度からの大会参加・順位・県記録についてのお知らせ

沖縄県パワーリフティング協会（以下OPA）ではこれまで長年にわたり、県内・県外を問わず多くの選手が一緒に競い合える大会づくりを大切にしてきました。

普段なかなか対戦する機会のない選手と同じ舞台に立つこと。
自身より強い選手から刺激を受けること。
そして、お互いに競い合いながら成長していくこと。
私たちは、そんな経験もパワーリフティングやベンチプレスの魅力のひとつだと考えています。

そのためこれまでは県民スポーツ大会を含む県内の公認大会において、県外選手もオープン参加ではなく通常の選手として、順位や県記録の対象としてきました。

今回OPA理事会ではこれまで大切にしてきた考え方を残しながら、県民スポーツ大会の目的や他競技との整合性やJPAの競技規則・関連規定との関係も考慮し今後の大会運営について話し合いました。

その結果、2027年度より大会ごとの参加・沖縄記録認定の取扱いを次のように整理することとなりましたので、ご案内いたします。

■ 4月・7月の県大会（男女パワーリフティング選手権大会ならびにシングルベンチプレス競技会）

これまでと変わらず、県外選手も通常参加が可能です。
県内・県外にかかわらず、参加選手の皆さまは正式な順位・表彰・沖縄県記録の対象となります。

これからも地域を越えて選手同士が競い合える大会を続けていきます。

■ 県民スポーツ大会（10月・11月男女パワーリフティングならびにシングルベンチプレス競技会）

県民スポーツ大会は、沖縄県民が主役となる大会です。
その目的を大切にするため、2027年度から県外選手は「オープン参加」といたします。
大会への出場は可能ですが、正式順位・表彰・沖縄県記録の対象にはなりません。

※なお、2026年11月の県民スポーツ大会（男子パワーリフティング競技会）までは、これまでどおり県外選手も正式順位・表彰・沖縄県記録の対象となります。

■ 外国籍選手・在沖米軍関係者について

沖縄県内に1年以上居住し、JPAへの選手登録が正式に承認されている外国籍選手（在沖米軍関係者を含む）については、県内選手と同じ扱いとします。

4月・7月の県大会だけでなく、県民スポーツ大会においても通常参加が可能で、正式順位・表彰・沖縄県記録の対象となります。

県民スポーツ大会における市郡区域については次のとおりで扱います。

【基地外に居住する選手】

現在居住している市町村に基づく市郡区分を所属先とします。

【基地内に居住する選手】

居住する基地の所在地に基づく市郡区分で取り扱います。

なお、基地内居住者の所属市郡についてはOPAが定める地域区分に基づき取り扱います。

■ 最後に

今回の見直しは、これまで大切にしてきた県内外の選手との交流を無くすためのものではありません。それぞれの大会が持つ目的を大切にしながら、より多くの選手が安心して競技に取り組める環境をつくるためのものです。

沖縄という地域だからこそ生まれる、国籍や地域を越えたつながり。

同じパワーリフティング競技に取り組む仲間として、互いに刺激を受け切磋琢磨しながら成長していくこと。

私たちはこうした交流と挑戦の機会を大切にし、競技の普及・発展に繋がればと願っています。

今後とも、沖縄県パワーリフティング協会の活動にご理解とご協力をお願いいたします。

沖縄県パワーリフティング協会